

悠遊会

第8回 天橋立編

平成 27 年 6 月 10～11 日

参加者紹介



辻 / 石川



久保田教官 / 東京



幸田 田中丸 / 埼玉



水上夫妻幹事 / 福井



吉川 / 埼玉 武田 / 神奈川



此本夫妻 / 宮崎



特急「はしだて」車中にて

はしだて
松は月日の
こぼれ種
蕪村

6月10日(火) 1230
天橋立駅集合

いや～ヨ～来たな～！！



これから、観光を始めます。



コースは「天橋立三所詣と二大展望所めぐり」
先ずは、駅広場にある記念撮影場所にて、
「ハイ、チーズ」

天橋立・文殊地区の観光

最初は、モノレールで“天橋立ビューランド”へ

“天橋立”の見方は、やはり、これだ！！
教官が手本を！！



う～ん
なるほど！！



2番目は“智恩寺”へ

下りは、リフトで初めて乗る方も…



智恩寺
日本の国土創世の時、この地で暴れている悪魔を鎮めるため中国から智恩第一の仏様で、龍神の導師である文殊菩薩を招請され、悪龍を教化されたと伝えられている。日本三文殊の一つ。

観光船で対岸の府中へ移動



下船後、ケーブルで
ビュー万点の傘松公園に…
下りはやはりリフト



4番目は”成相寺” 紅葉時が良いとか



登り階段はきつ〜イ
ガイドさん大丈夫？

天橋立・府中地区の観光



3番目の”傘松公園”でも又、“股のぞき”



公園には、雪舟が描いた
水墨画の説明が掲
示されていた。

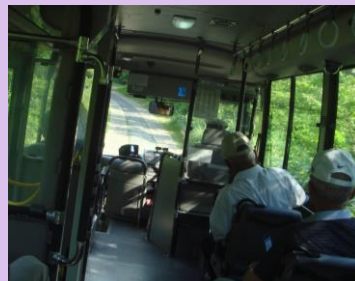


雪舟 国宝『天橋立図』

雪舟 国宝『天橋立図』

日本三景の1つ、丹後天の橋立を東側から鳥瞰的にとらえた図で、図中の智恩寺の多宝塔と成相寺の伽藍が同時に描かれている。雪舟（1420-1506）が80歳を越してなお現地に歩を運んで、実景を写したことは驚異である。禅画一致を求めて一生描きつづけた雪舟の傑作であるという。

公園~寺間は狭い山道
を専用バスで…



現戦を
思い出すな~

最後は”元伊勢龍神社”



元伊勢龍（この）神社
 神代の時代、天にいた「イザナギ」が地上の龍神社にいた「イザナミ」のもとに通うために使っていた梯子が天橋立であったという話で、現在は、男と女を結び良縁成就の地として伝えられている。

懇親会・二次会 松風壮

夫人初参加で
 笑顔絶えず、
 元気はつらつ？の
 水上君



前回幹事の
 此本君が乾杯発声を



近況報告では、皆さん健勝にて、地域活動への貢献、活躍が目立ちました。断れず、いくつもしている人も…
 自治会・老人会・福祉委員・神主・国勢調査員 ……

整体師吉川君の実演
 「楽になったの？」



美声披露中
 此本夫人





福井産 純米大吟醸『梵』

『いいちこスパシャル』も登場



6月11日(水) 午前 観光船で文殊へ移動～自由散策

絆



締めは、やっぱりビールで...



水上夫妻幹事、お疲れ様!! 深謝、深謝!!

3年後、元気に会いましょう!! ご自愛を!!

悠遊会

6月11日(水) 1300 天橋立駅解散

次回 2018年 安芸の宮島 幹事 吉川君